



アルコール検知器

チュウケン
酎 検ハチ公

Bluetooth 接続

管理者用 取扱説明書

F T Pサーバーを構築する場合



【お願い】

この取扱説明書は、お客様がご自身で FTP サーバーを構築して使用する場合にお読みください。
使用する前に、この取扱説明書をお読みください。使用する際の注意事項が記載されています。
ネットワークの知識のある方が、FTP サーバーの構築・設定・管理を行ってください。

目 次

1. はじめに	3
2. F T Pサーバーの準備	4
2-1. F T Pサーバーの I Pアドレスの設定	4
2-2. F T Pを利用のためのルーターの設定	5
3. F T Pサーバーの構築	6
3-1. F T Pサーバー用のディレクトリを作成	6
3-2. F T Pを利用のためのルーターの設定	7
3-3. F T Pサーバー用ユーザーの設定	8
3-4. F T Pサイトの追加	10
3-5. 設定を反映する	12
3-6. ファイアウォールの設定	13
3-7. 参照：F T Pデータを転送の確認	14
4. アプリの初期設定	15
5. サーバー側ソフトウェアの設定	16
5-1. ソフトウェアのインストール	16
5-2. 測定者の登録	18
5-2-1. 測定者のリストを編集する	18
5-2-2. 管理者メニュー画面を開く	19
5-2-3. 測定者のリストをインポートする	20
5-2-4. インポートせずに測定者を登録する	23
5-3. 管理者メニュー画面の設定	24
5-3-1. システム設定	24
5-3-2. ネットワーク設定	25
5-3-3. アルコール検知設定	28
5-3-4. ユーザー情報	29
5-3-5. 車両の登録	31
6. サーバーの運用	32
6-1. アルコール測定データを受信する	32
6-2. 測定結果について	32
6-3. アルコール測定データを確認する	33
6-4. 検査確認	34
6-5. エクスポート	35
6-6. ログ表示	37
6-7. 終了する場合	37

1. はじめに

アルコール検知器『^{デュウケン}耐検ハチ公』をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この説明書（以下、本書）は、ユーザーが『耐検ハチ公』（以下、本製品）で測定し、スマートフォン経由で送信したデータを、管理者が受信して確認するための設定方法を説明しています。

本書では、呼称を以下の通りに定義いたします。

- 管理者：本製品の管理者で、かつ測定データを管理するサーバーの管理者を指します。
- ユーザー：本製品でアルコール濃度を測定して、データを送信する本製品の使用者を指します。
- アプリ：本製品をスマートフォンと連動させて測定する専用アプリケーションを指します。
- ソフトウェア：管理者がサーバー上で使用する管理用ソフトウェアを指します。

■ 管理者が行う作業

- ・ユーザーのスマートフォンに、専用アプリのインストール及び初期設定を指示します。
 - ・FTPサーバー用パソコンの用意、ネットワーク接続環境を用意します。
 - ・FTPサーバーに接続するルーターの設定、及びFTPサーバーの構築をします。
 - ・ソフトウェアをダウンロードし、FTPサーバーにインストールをします。
 - ・ソフトウェアに測定者を登録し、初期設定をします。
 - ・FTPサーバーで、ユーザーから送信された測定結果を確認・管理をします。
- （※FTPサーバーの構築の条件等については、3章を確認してください。）

■ ユーザーが行う作業

- ・所有するスマートフォンに、専用アプリをインストールします。
- ・管理者の指示に従って、専用アプリの初期設定をします。
- ・本製品とスマートフォンを、Bluetooth接続します。
- ・専用アプリの操作からアルコール濃度を測定し、測定結果を送信します。

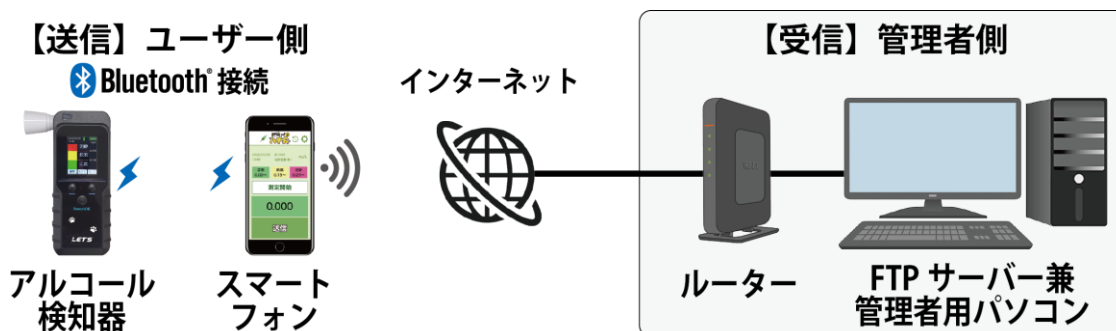
■ 必要な機器類

- ・送信側：耐検ハチ公（本製品）、スマートフォン
- ・受信側：インターネット接続回線、ルーター、FTPサーバー用パソコン（Microsoft® Windows® 10/11）

■ スマートフォン対応アプリ

- ・適用バージョン：Android 5.0以降、iOS 9.0以降

■ 接続イメージ（例）



【メモ】FTPサーバーを構築することが困難な場合、弊社のFTPサーバーを利用するサービス（有料）を提供しています。弊社のFTPサーバーを利用すると、別途インストールしたソフトウェアからFTPサーバーに保存されている送信データを取り出してデータを確認・管理します。

2. FTPサーバーの準備

FTPサーバーのIPアドレスを指定し、FTPサーバーにデータを転送するためにルーターの設定をします。

【重要】お客様のパソコンのOSの違いや設定環境により、設定方法が本書と異なる場合があります。
FTPサーバーの構築方法については、弊社では一切サポート致しません。ご了承ください。

2-1. FTPサーバーのIPアドレスの設定

FTPサーバーのIPアドレスを指定します。

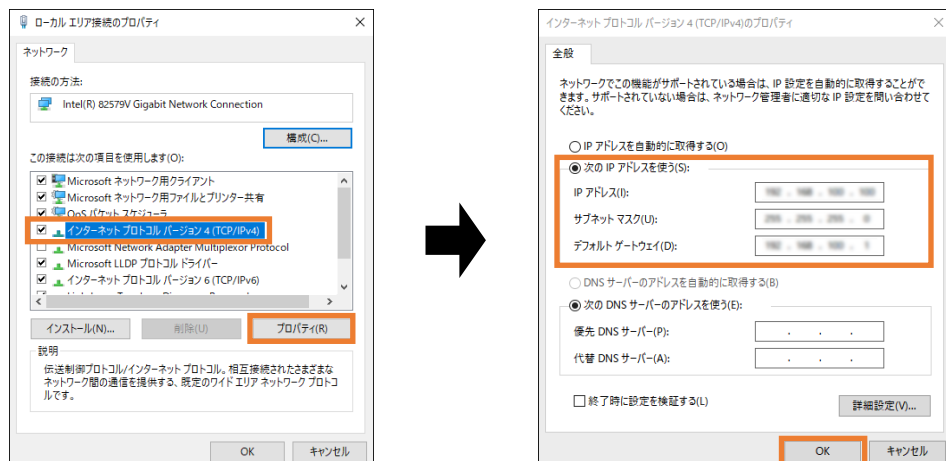
1. 画面左下の[]→[]をクリックして、設定画面を開きます。
2. [ネットワークとインターネット]をクリックします。ネットワーク接続が開きます。



3. [状態] → [アダプターのオプションを変更する]をクリックします。
ネットワーク接続画面が開きます。
4. [ローカルエリア接続]を右クリックして、[プロパティ]をクリックします。



5. [インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)]を選択し、[プロパティ]をクリックします。
6. IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定し、[OK]をクリックします。



2-2. FTPを利用のためのルーターの設定

FTP 通信を利用するには、ルーターにて通信用ポートを開放し、ローカル側にある FTP サーバーへ転送する必要があります。

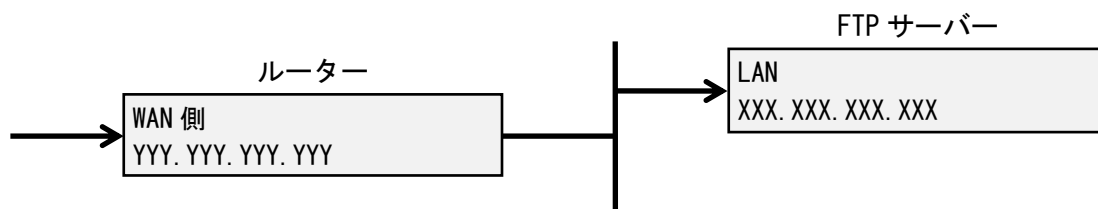
【重要】ルーターの設定について、ルーターの機種毎に設定方法が異なります。

本書では、設定する項目について記載します。詳細はルーターの説明書を参照してください。

設定の流れは、次の通りです。

- ・FTP サーバーの IP アドレスを設定し、メモしておきます。
- ・PC とルーターを LAN ケーブルで接続して、ブラウザからルーターの IP アドレスを入力します。
- ・ルーターのユーザー名とパスワードを入力して、ログインします。
- ・設定画面から、開放するポート番号「21」を設定します。
- ・データ転送先である FTP サーバーの IP アドレスを設定します。

下図の場合、「WAN 側の YYY.YYY.YYY.YYY の 21 番ポートにきたデータを、LAN 側の XXX.XXX.XXX.XXX の 21 番ポートに渡してください。」ということをルーターに設定します。



【例：(株)バッファロー製ルーターの場合】

1. ブラウザのアドレス欄に、ルーターの IP アドレスを入力して、AirStation™を起動します。
2. ユーザー名とパスワードを入力して、ログインします。(機器の背面等に記載されています)
3. メニュー画面が表示されます。[詳細設定]をクリックします。
4. [セキュリティ] - [ポート変換] をクリックします。
5. 下図を参照に、21 番ポートの設定と、ルーターと接続する FTP サーバーの IP アドレスを設定して、[新規追加] をクリックします。

ポート変換の新規追加

グループ	新規追加 ▼	新規追加: Group1	任意の名前を入れる
Internet側IPアドレス	エアステーションのInternet側IPアドレス ▼		
プロトコル	☐ すべて ☐ ICMP ☐ 任意 ☒ TCP/UDP		
LAN側IPアドレス	211.113.48.205		
LAN側ポート	TCP/UDPポート: 21		
[新規追加]			

21 番ポートを入力

FTP サーバーの IP アドレスを入力
例: 211.113.48.205

6. 設定内容が登録されていることを確認します。

ポート変換登録情報

グループ	Internet側IPアドレス LAN側IPアドレス	プロトコル LAN側ポート	操作
Group1	エアステーションのInternet側IPアドレス 211.113.48.205	TCPポート:21 TCPポート:21	OFF 修正 削除

※ AirStation™は、株式会社バッファローの商標です。

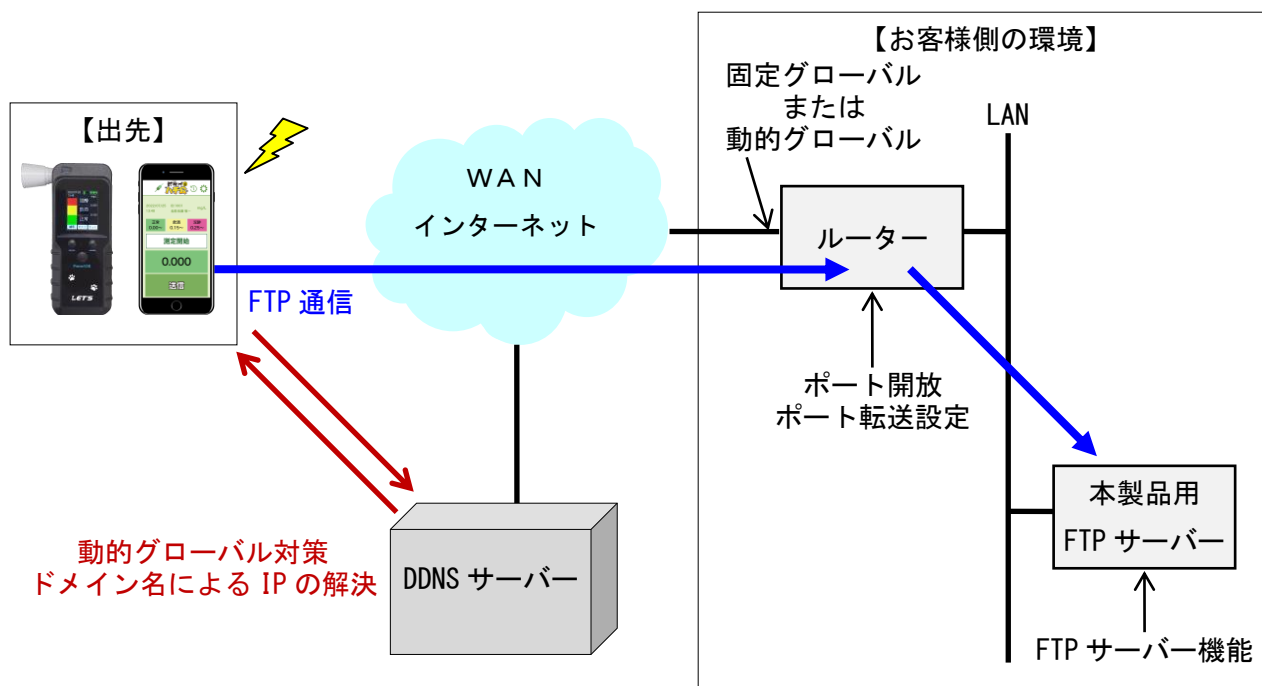
3. FTPサーバーの構築

Windows 10 を例にして、FTP サーバーの構築方法の一例を説明します。

【重要】お客様のパソコンの OS の違いや設定環境により、設定方法が本書と異なる場合があります。
FTP サーバーの構築方法については、弊社では一切サポート致しません。ご了承ください。

- ・スマートフォンから送信するデータを、お客様側で構築したFTPサーバーへ直接送信します。
- ・構築する際、セキュリティ、グローバルIP、ルーターの設定が必要になります。
(※グローバル(固定)IPは、プロバイダー等で契約してください。)
- ・セキュリティの問題：ルーターに通信用のポートを開放する必要があります。
- ・グローバルIPの問題：グローバルの固定IPを取得するか、グローバルの固定IPが取得できない場合、ドメインの作成を行い、DDNSサーバーへ登録する必要があります。
(※スマートフォンからの送信先を固定させる必要があるためです。)
- ・ルーターの問題：スマートフォン(外部)からのFTP通信を受け入れるため、ルーターにポート設定、ポートフォワーディング設定が必要になります。
(※社内サーバーを外部に公開する手順が必要になります。)

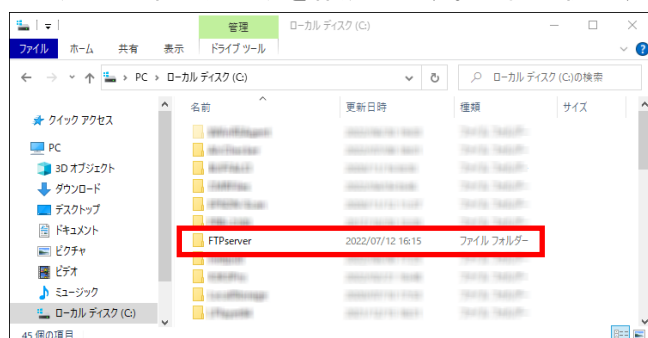
以下に、FTPサーバーの設置イメージを示します。



※ルーターのWAN側が動的グローバルの場合は、IPアドレスが固定できないため、ドメイン名を利用し、DDNSサーバーによるIPの解決を行います。

3-1. FTPサーバー用のディレクトリを作成

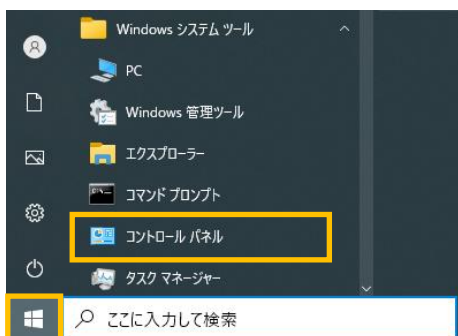
FTP用のディレクトリを作成します。下図の例は、Cドライブの直下に受信フォルダーを作成します。



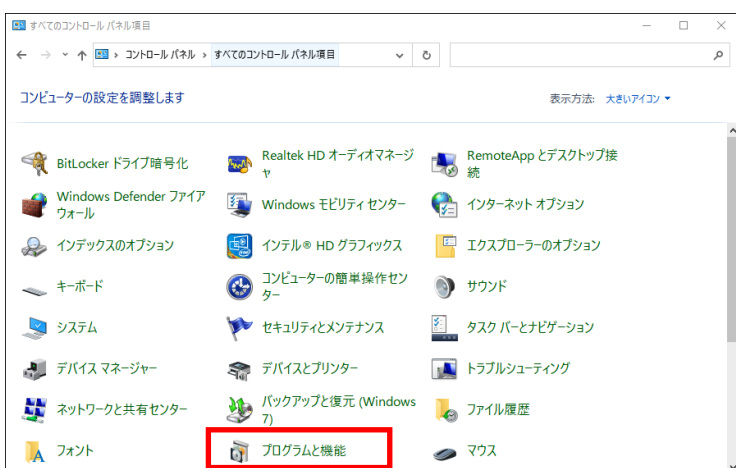
3-2. FTPを利用のためのルーターの設定

FTP サービスと ISS 管理サービスの設定を有効にします。

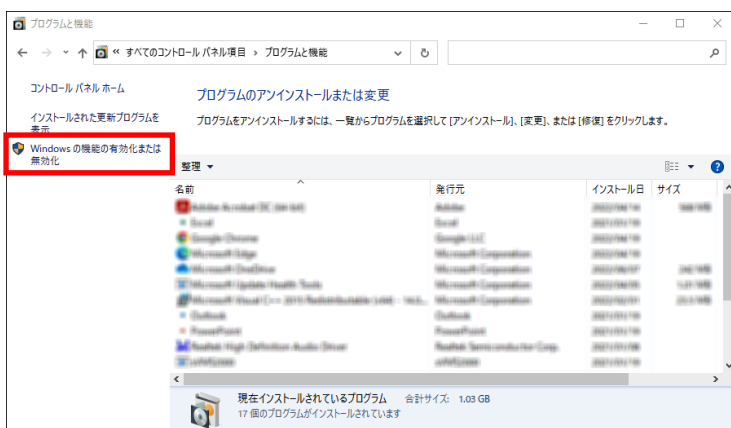
1. [スタート ] をクリックして、メニューから [Windows システム ツール] 内にある [コントロール パネル] をクリックします。



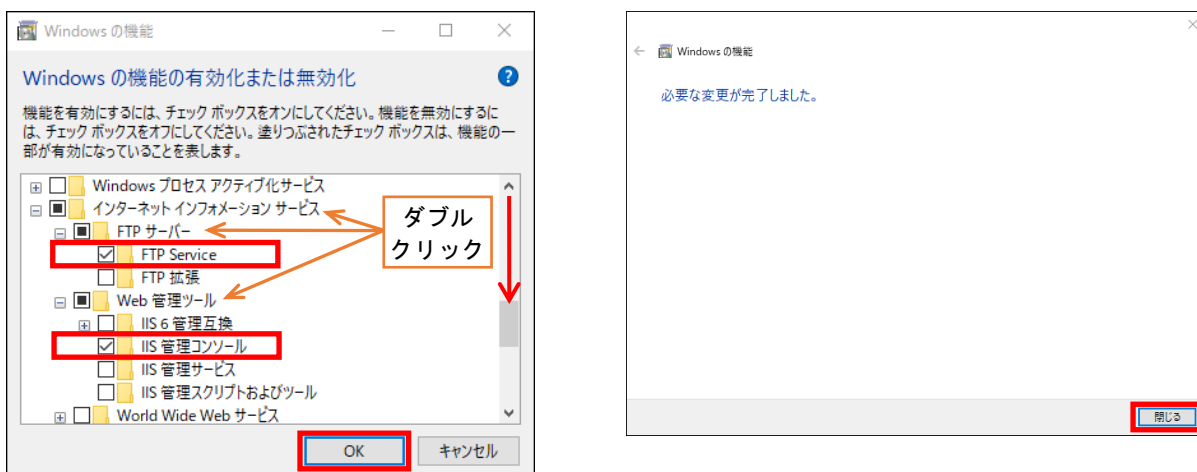
2. [プログラムと機能] をクリックします。



3. [Windows の機能の有効化または無効化] をクリックします。



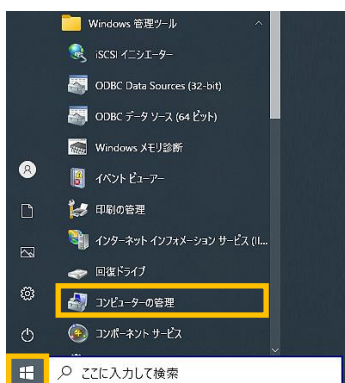
4. 下図を参照して、フォルダーをダブルクリックすると、[FTP Service]と[ISS 管理サービス]が表示されます。[FTP Service]と[ISS 管理サービス]に、☒ (有効)を入れて、[OK]をクリックします。
5. しばらくすると、変更が完了します。[閉じる]をクリックします。



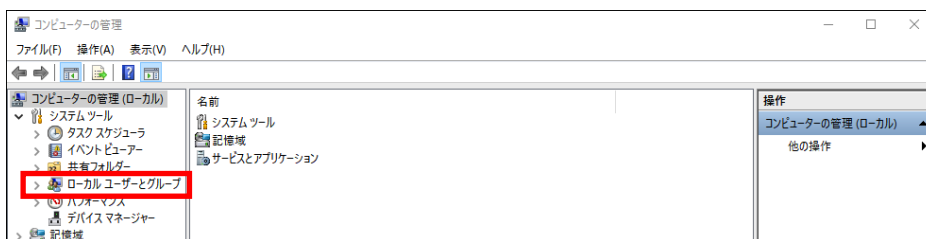
3-3. FTPサーバー用ユーザーの設定

FTPサーバーのアカウントを作成します。

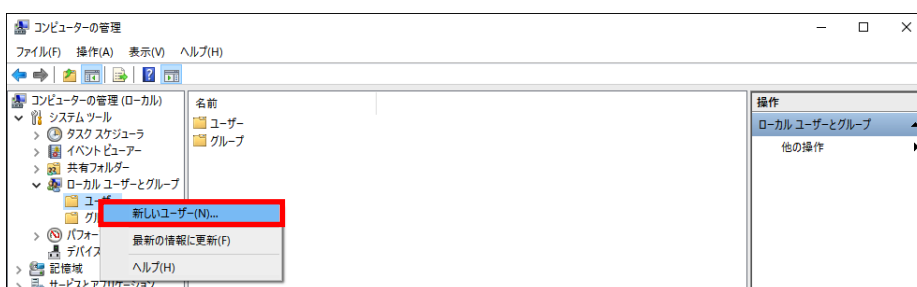
1. [スタート 



2. コンピューターの管理画面が表示されます。[ローカルユーザーとグループ]をクリックします。



3. 右クリックして、[新しいユーザー (N)]を選択します。



- 新しいユーザーを作成します。ユーザー名、説明、パスワードを入力、「パスワードは無制限にする」を選択し、[作成]をクリックします。【ユーザー名・パスワードはメモしておいてください。】

新しいユーザー

ユーザー名(U): ALCUSER

フルネーム(F):

説明(D): FTPserver用

パスワード(P): ●●●●●●●●

パスワードの確認入力(C): ●●●●●●●●

☐ ユーザーは次回ログイン時にパスワードの変更が必要(M)

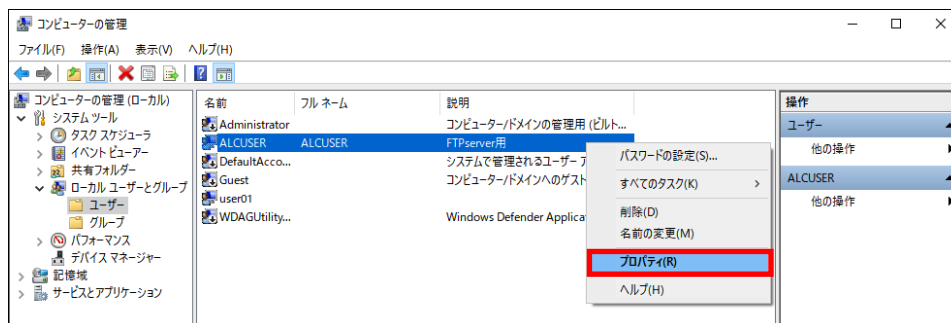
☐ ユーザーはパスワードを変更できない(S)

☒ パスワードは無制限にする(W)

☐ アカウントを無効にする(B)

ヘルプ(H) 作成(E) 閉じる(O)

- 前の手順で作成したユーザーを右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。



- [所属するグループ]タブを選択し、[追加(D)]をクリックします。
- [Administrators]と入力して、[OK]をクリックします。
- Administrators が追加されていることを確認します。[OK]をクリックし、画面を閉じます。

ALCUSERの属性

全般 所属するグループ プロファイル

所属するグループ(M):

Users

追加(D)... 削除(R)

ユーザーのグループ メンバシップに対する変更は、そのユーザーが次にログインするまででは有効になりません。

OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

グループの選択

オブジェクトの種類を選択(S):

グループ

オブジェクトの種類(O)...

場所の指定(F):

DESI: C:\WINDOWS

場所(I)...

選択するオブジェクト名を入力してください(E):

Administrators

名前の確認(C)

詳細設定(A)... OK キャンセル

ALCUSERの属性

全般 所属するグループ プロファイル

所属するグループ(M):

Administrators

Users

追加(D)... 削除(R)

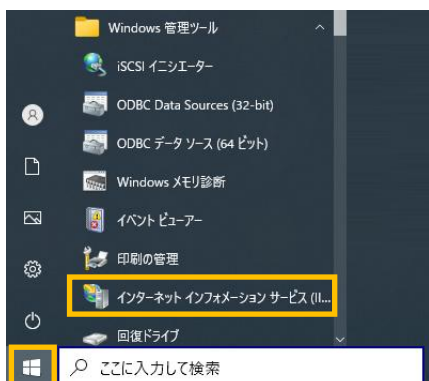
ユーザーのグループ メンバシップに対する変更は、そのユーザーが次にログインするまででは有効になりません。

OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

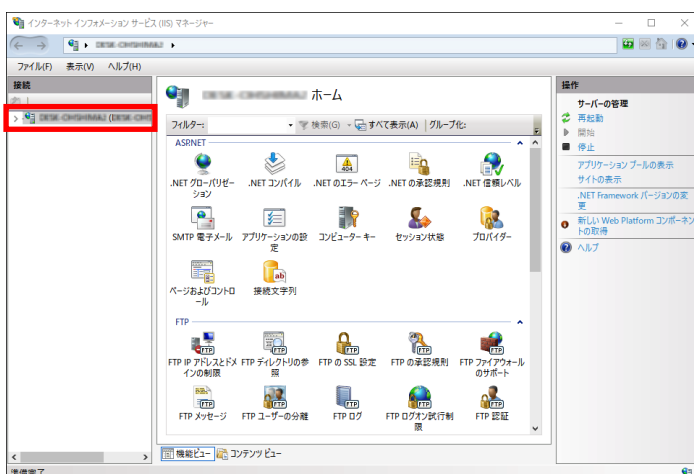
3-4. FTPサイトの追加

インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャーから、FTP サイトを追加します。

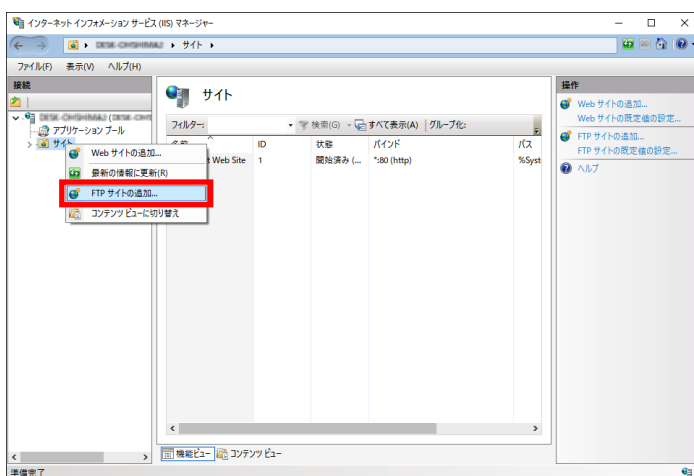
1. [スタート ] をクリックして、メニューから [Windows 管理ツール] 内にある [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー] をクリックします。



2. インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー画面が開きます。
[コンピューター名] を選択します。



3. [サイト] を右クリックして、[FTP サイトの追加] を選択します。



4. FTP 追加画面が表示されます。FTP サイト名と物理パス (3-1 項で作成したディレクトリを選択) を入力して、[次へ]をクリックします。

FTP サイトの追加

サイト情報

FTP サイト名 (F): FTPserver

コンテンツ ディレクトリ

物理パス (H): C:\FTPserver

前に戻る (P) 次へ (N) 終了 (F) キャンセル

5. バインドは[すべて未割り当て]を選択、SSL は[無し]を選択して、[次へ]をクリックします。

FTP サイトの追加

バインドと SSL の設定

バインド

IP アドレス (A): すべて未割り当て

ポート (O): 21

☐ 仮想ホスト名を有効にする (E):

仮想ホスト (例: ftp.contoso.com) (H):

☒ FTP サイトを自動的に開始する (T)

SSL

☒ 無し (N)

☐ 許可 (W)

☐ 必要 (R)

SSL 証明書 (C): 未選択

選択 (S)... 表示 (V)...

前に戻る (P) 次へ (N) 終了 (F) キャンセル

6. 認証は、[基本]を選択、承認は、[指定されたユーザー]を選択、3-3 項で設定したユーザー名を入力、アクセス許可は 2 つとも ☒ を入れてから、[終了]をクリックします。

FTP サイトの追加

認証および承認の情報

認証

☐ 匿名 (A)

☒ 基本 (B)

承認

アクセスの許可 (C): 指定されたユーザー

ALCUSER

3-3 項で設定したユーザー名

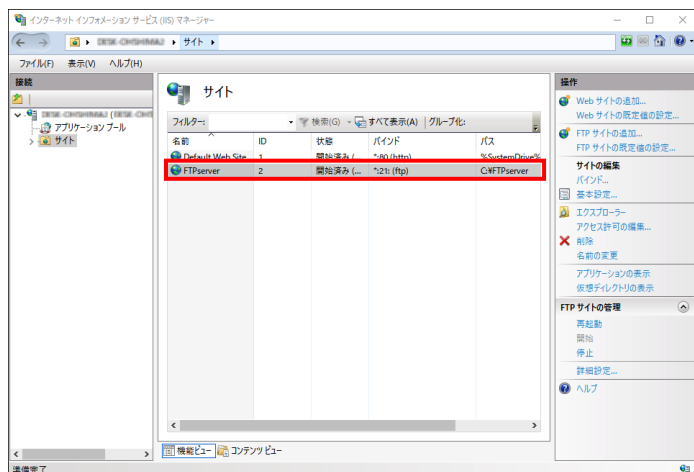
アクセス許可

☒ 読み取り (D)

☒ 書き込み (W)

前に戻る (P) 次へ (N) 終了 (F) キャンセル

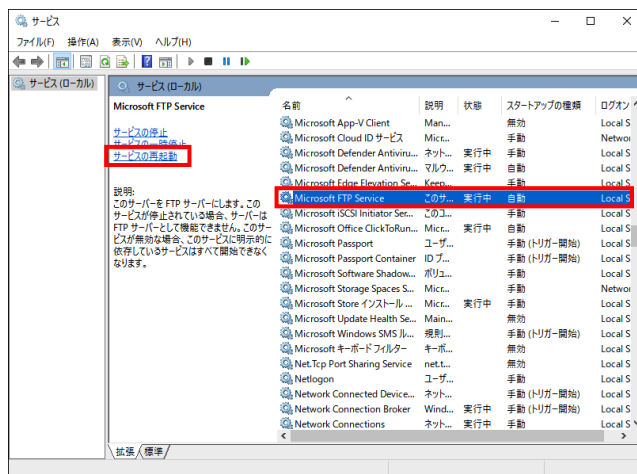
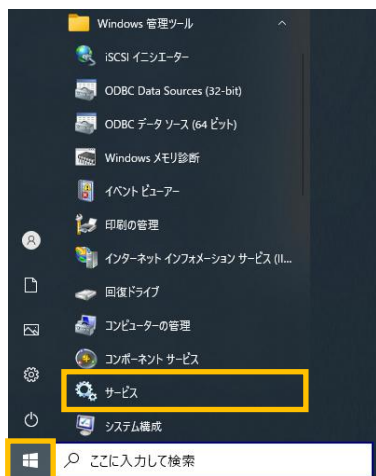
7. FTP サイトが追加されていることを確認します。



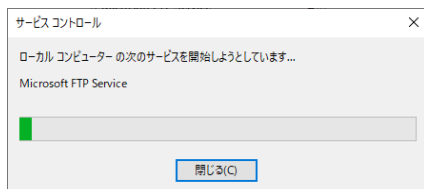
3-5. 設定を反映する

設定した FTP サービスを有効にします。

1. [スタート ] をクリックして、メニューから [Windows 管理ツール] 内にある [サービス] をクリックします。
2. サービス画面が表示されます。[Microsoft FTP Service] を選択します。
3. [サービスの再起動] をクリックします。



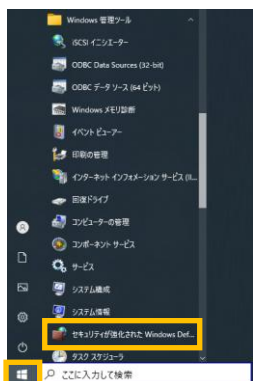
4. 設定が反映されます。



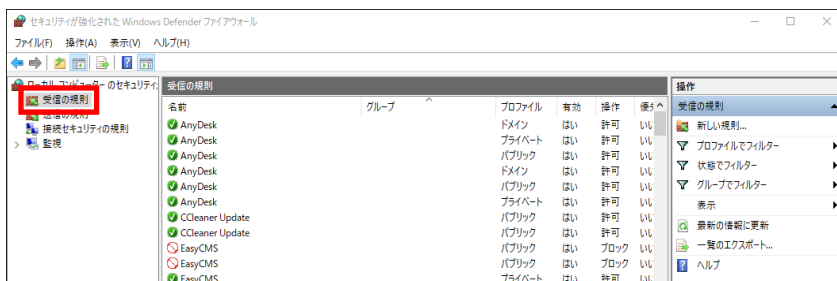
3-6. ファイアウォールの設定

ファイアウォールを設定します。

1. [スタート ]をクリックして、メニューから[Windows 管理ツール]内にある[セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール]をクリックします。



2. 左側の[受信の規制]をクリックします。



3. [FTP サーバー (FTP トラフィック受信)]と[FTP サーバーパッシブ (FTP パッシブトラフィック受信)]を選択後、[規制の有効化]を選択します。



4. 手順3で選択した項目に、緑色のチェックがついているか確認します。その後、画面を閉じます。



3-7. 参照：FTPデータを転送の確認

FTP サーバーが正しく構築できたかの確認方法です。テスト用にサンプルファイルを用意してください。

例：Cドライブ直下にある「work」フォルダー内の「text.txt(サンプルファイル)」を転送する。

1. [スタート 

2. FTP サーバーに転送するデータが格納されているディレクトリに移動します。

コマンドプロンプトで「cd C:\work」と入力後、「dir」と入力すると、下図の様に表示されます。

```
C:\work のディレクトリ
2022/07/14 10:43 <DIR> .
2022/07/14 10:43 <DIR> ..
2022/07/14 10:43      8 text.txt
                1 個のファイル                8 バイト
                2 個のディレクトリ 46,856,159,232 バイトの空き領域
```

3. FTP サーバーにログインします。

FTP サーバーの IP アドレス、FTP サーバーのユーザー名、FTP サーバーのパスワードを入力します。

「230 User logged in.」表示されるとログインしました。

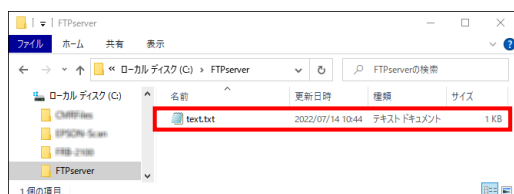
```
C:\work>ftp 211.113.48.205 ←FTP サーバーの IP アドレス
211.113.48.205 に接続しました。
220 Microsoft FTP Service
200 OPTS UTF8 command successful - UTF8 encoding now ON.
ユーザー (211.113.48.205:(none)): ALCUSER ←FTP サーバーのユーザー名
331 Password required
パスワード: ←FTP サーバーのパスワード(非表示)
230 User logged in.
ftp>
```

4. FTP サーバーのデータを転送します。

例として、「text.txt」ファイルを転送する場合、[put text.txt]と入力します。

```
ftp> put text.txt
200 PORT command successful.
125 Data connection already open; Transfer starting.
226 Transfer complete.
ftp: 8 バイトが送信されました 0.03秒 0.26KB/秒。
ftp>
```

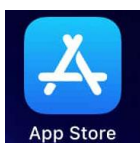
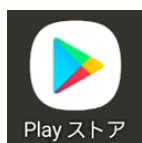
5. FTP サーバーのフォルダーを開き、データが転送されたかを確認します。



4. アプリの初期設定

管理者は、ユーザーにアプリをインストールさせ、アプリの初期設定を指示してください。

Android版とiOS版では、レイアウト等が若干異なります。ご了承ください。設定内容は同じです。



1. ユーザーに「Play ストア」または「App Store」から、「BT ハチ公」アプリをインストールさせます。

2. 「BT ハチ公」アプリを起動させます。



3. 測定画面が表示されます。

画面右上側の アイコンをタップします。

4. 設定画面が表示されます。

機器 ID 以外の値の設定・入力をします。
各項目を入力し、[登録]をタップします。
設定が反映されます。

5. 画面左上側の[×]をタップすると、
元の画面(測定画面)に戻ります。

【設定内容の説明】

 機器ID 140510 ユーザーID 1001 名前 佐藤 敬一 カメラ フロント 日時位置 左上 警告濃度 0.100 アドレス XXX.XXX.XXX.XXX ログインID ABCDEFGH パスワード abcd1234 登録	[機器 ID]: 接続時に本装置のシリアル番号が表示されます。
	[ユーザー ID]: 管理者が決めた ID 番号を入力させます。
	[名前]: 登録するユーザーの名前を入力させます。
	[カメラ]: スマートフォンで撮影するカメラを設定させます。 [フロント]/[バック]を選択します。 通常はインカメラ側で撮影するため、[フロント]にします。
	[日時位置]: 写真撮影時の日付・時刻の表示位置を設定させます。
	[警告濃度]: 警告を出す呼気アルコール濃度値(しきい値)を設定させます。 管理者が決めた値(0.150 未満)を入力させます。
	[アドレス (FTP サーバーアドレス)]: 管理者が指定したサーバーのアドレスを入力します。
	[ログイン ID]: FTP サーバーのログイン ID を設定させます。
	[パスワード]: FTP サーバーのログインパスワードを設定させます。
	[登録]: タップすると、設定内容を更新します。
	[×]: 元の画面(測定画面)に戻ります。

5. サーバー側ソフトウェアの設定

FTP サーバーに送信されたデータを管理するために、ソフトウェアをインストールして準備します。

5-1. ソフトウェアのインストール

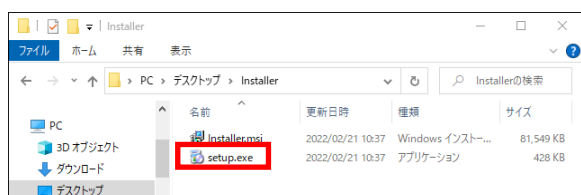
ソフトウェアを、弊社のホームページからダウンロードし、インストールします。

ソフトウェアをインストールする前に、次の機材やデータをご用意してください。

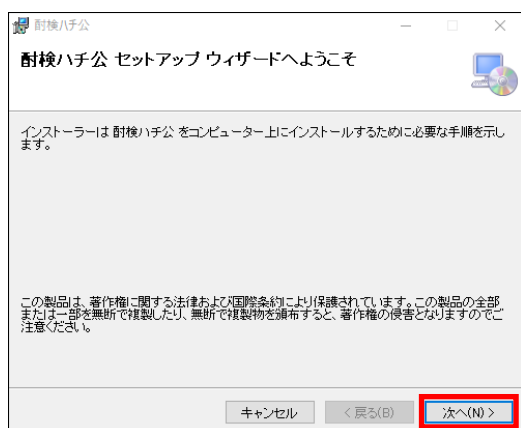
- ・ソフトウェア表示推奨モニターサイズ：1366×768、1280×720 (HD サイズ)
1920×1080 (FHD) サイズでも使用できますが、画面が左上側に表示され、右下側に余白が生じます。
[スタート ]→[設定 ]→[ディスプレイ]から、ディスプレイの解像度を調節してください。
- ・表計算ソフトがインストールされていること (CSV 形式のファイルを編集します)
- ・測定者の顔写真データ (160×160～480×480 ピクセル程度、JPG 形式)

【ご注意】ソフトウェアは、ウイルス対策ソフトの影響により、ダウンロードできない場合があります。その際は、セキュリティの設定の変更することで改善する場合があります。

1. 「ソフトウェア」を、以下の本製品紹介ページ(下部)からダウンロードします。
https://lets-co.jp/products/chuken_hachikou.html
2. ダウンロードしたファイルを、デスクトップに解凍します。パスワードが要求されます。
パスワードを入力し、[OK]をクリックします。
パスワードは、同梱されている取扱説明書の3ページに記載されています。

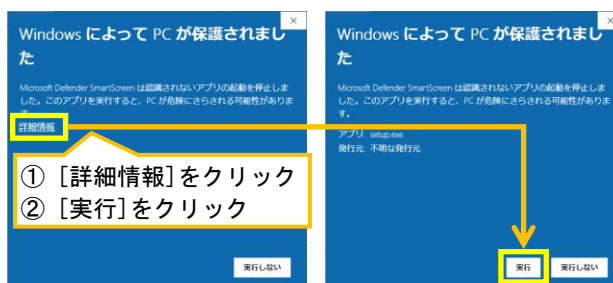


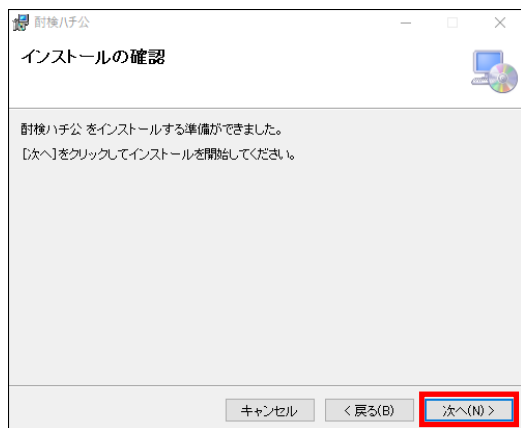
3. 解凍したフォルダー内の[Setup.exe]を、ダブルクリックします。



4. 耐検ハチ公 セットアップウィザード画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

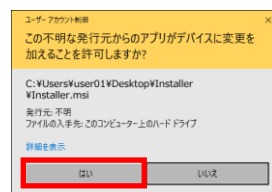
【メモ】「Windows によって PC が保護されました」と画面に表示された場合



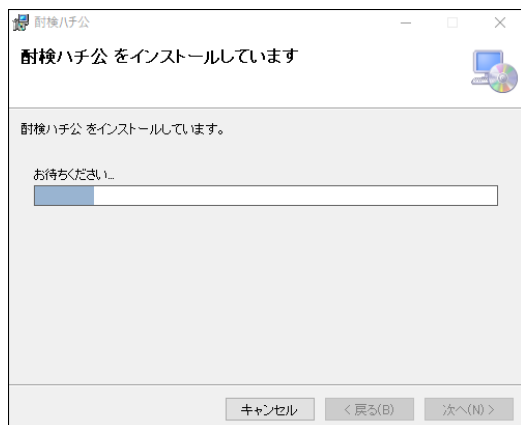


5. 「インストールの確認」画面が表示されます。
[次へ]をクリックします。

6. ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。

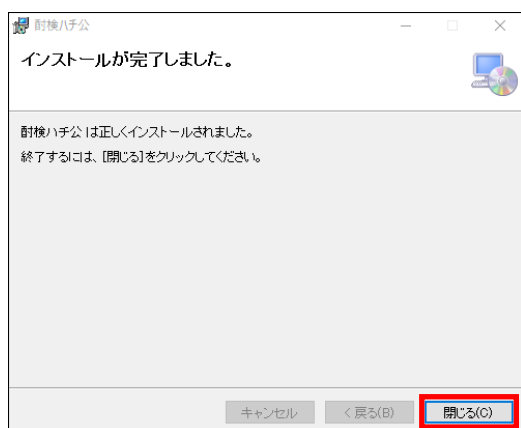


7. インストール中です。
しばらくお待ちください。

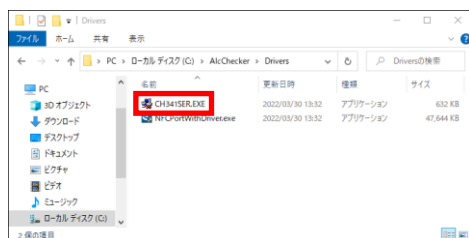


8. インストールが完了しました。
[閉じる]をクリックします。

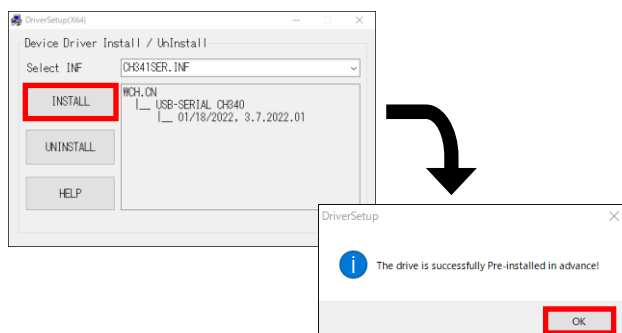
デスクトップ上に、[耐検ハチ公]の
ショートカットアイコンが生成されます。



■次に、ドライバーをインストールします。



1. エクスプローラーから、
「C:\¥AlcChecker¥Drivers」を開きます。
2. [CH341SER.EXE]をダブルクリックします。
ユーザーアカウント画面が表示された場合、
[はい]をクリックします。



3. [INSTALL]をダブルクリックします。
ドライバーのインストールを開始します。
4. インストールを終えると、左図の画面が表示
されます。[OK]をクリックします。

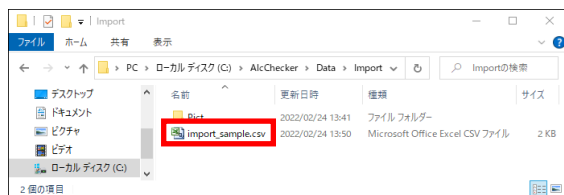
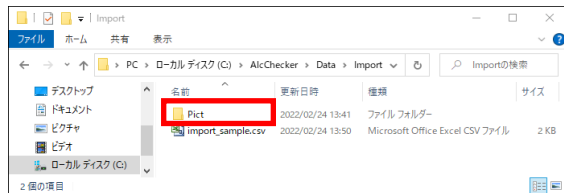
5-2. 測定者の登録

管理者メニュー画面を開き、測定者の登録を行います。

5-2-1. 測定者のリストを編集する

測定者のリストを作成します。測定者の写真画像ファイル(JPG形式)をご用意ください。

写真ファイルが無い場合、識別用として任意のイラスト・写真(例: 果物)(JPEG形式)をご用意ください。



1. エクスプローラーから、「C:\¥AIChecker¥Data¥Import」を開きます。
2. [Pict] ファイルを開きます。
3. サンプルデータとして、1枚の画像ファイルが保存されています。
この場所に、測定者の画像を保存します。
画像ファイルは、「ID 番号_氏名.jpg」です。
次手順の CSV ファイルの編集時に、ID と画像ファイル名を一致させます。
画像ファイルを置いたら、前の画面(Import)に戻ります。
4. CSV ファイルをダブルクリックして、表計算ソフトを起動します。

5. サンプルとして1名のデータが記録されています。測定者の情報を追加・編集します。

	A	B	C
1	ID	氏名	画像ファイル名
2	777	レッツ太郎	C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥777_レッツ太郎_本社.jpg

6. よみがな・部署情報(大分類・中分類・小分類)を入れる場合、下図の様に列を追加します。
【メモ】よみがな・部署情報を登録すると、氏名検索・部署検索ができます。

	A	B	C	D	E	F	G
1	ID	氏名	よみがな	大分類	中分類	小分類	画像ファイル名
2	777	レッツ太郎					C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥777_レッツ太郎_本社.jpg

7. 測定者の情報を入力します。[ID]、[氏名]、[画像ファイル名]等を入力します。
画像ファイル名の入力は、「C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥画像ファイル名」です。

	A	B	C	D	E	F	G
1	ID	氏名	よみがな	大分類	中分類	小分類	画像ファイル名
2	152	伊藤 太郎	いとう たろう	営業部	営業一課		C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥152_伊藤 太郎.jpg
3	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ	営業部	営業一課		C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥161_佐藤 大輔.jpg
4	162	山本 雅子	やまもと まさこ	営業部	営業二課		C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥162_山本 雅子.jpg
5	163	小林 正雄	こばやし まさお	開発部	ハード開発課		C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥163_小林 正雄.jpg
6	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ	開発部	ソフト開発課		C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥261_中村 裕子.jpg
7	262	鈴木 愛	すずき あい	総務部	総務課		C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥262_鈴木 愛.jpg
8	263	川口 遥	かわぐち はるか	総務部	経理課		C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥263_川口 遥.jpg
9	301	西本 賢一	にしもと けんいち	製造部	製造課	1係	C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥301_西本 賢一.jpg
10	302	高橋 直樹	たかはし なおき	製造部	製造課	2係	C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥302_高橋 直樹.jpg
11	303	マイクスミス	まいく すみす	製造部	品質管理課	検査係	C:\¥AIChecker¥Data¥Import¥Pict¥303_マイクスミス.jpg

ID 番号

氏名

よみがな

部署名を入力

[画像ファイルの保存先]_[ファイル名]

8. CSV ファイルを、名前を付けて保存し、フォルダーを閉じます。

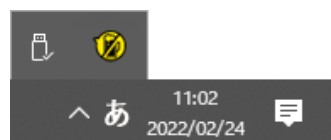
5-2-2. 管理者メニュー画面を開く

測定者の情報を登録する管理メニュー画面を開きます。



1. デスクトップ上の[耐検ハチ公]のショートカットアイコンをクリックして、ソフトウェアを起動します。
(ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。)

2. 起動画面内の[検査開始]以外の場所をダブルクリックします。(または、画面右下側のアイコンをダブルクリックします。)



3. 管理者メニュー画面に入るパスワードを入力します。
「123456」と入力し、[OK]をクリックします。

4. 管理者メニュー画面が表示されます。
設定及び測定結果を確認します。

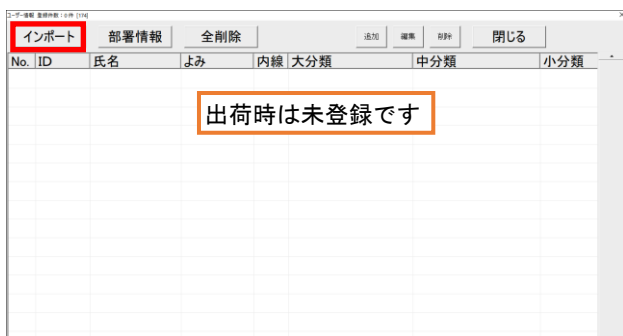
管理者メニューを終了する場合は、
[検査に戻る]をクリックします。
ソフトウェアを終了する場合は、
[システム終了]をクリックします。

5-2-3. 測定者のリストをインポートする

測定者のリストをインポートして、ソフトウェアに登録します。



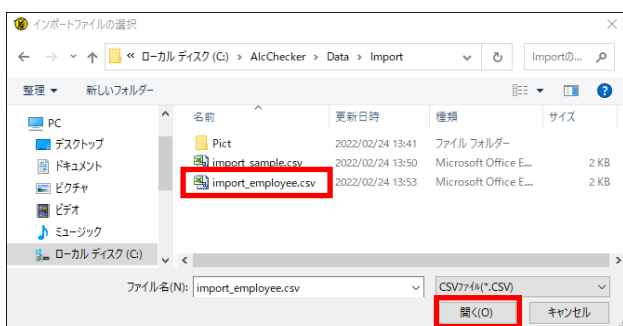
1. 管理者メニュー画面が表示されます。
[ユーザー情報]をクリックします。
ユーザー情報画面が開きます。



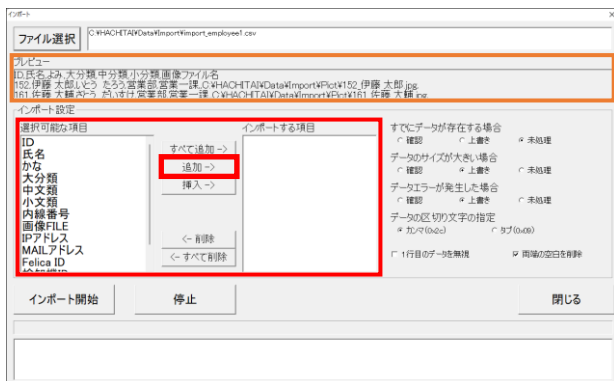
2. ユーザー情報画面を開きます。
画面左上側の[インポート]を、クリックします。



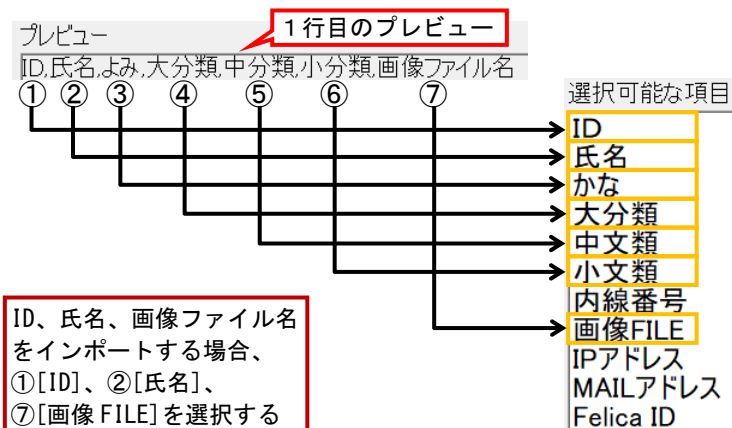
3. インポート画面が開きます。
画面左上側の[ファイル選択]を、クリックします。



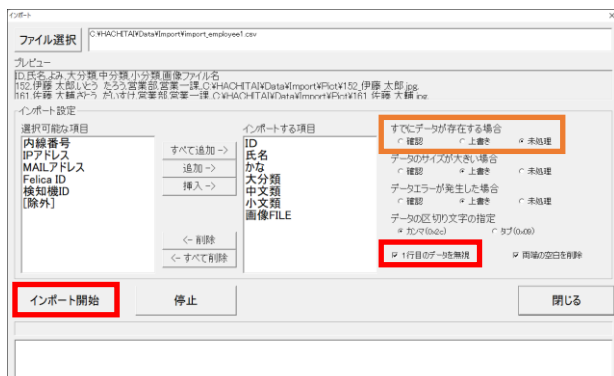
4. 「C:\AlcChecker\Data\Import」を開き、
5-2-1 項で作成した CSV ファイルを選択し、
[開く]をクリックします。
ファイルが読み込まれます。



5. インポートする項目を順番に指定します。
1行目のプレビュー項目を参照しながら、
インポートする項目を、下図の丸番号順に選択します。



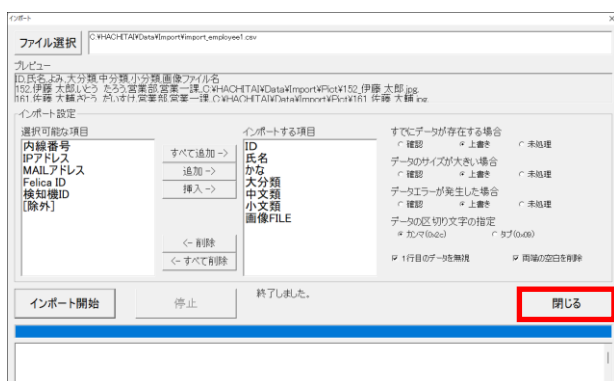
左図の様に、プレビューにある項目
①[ID]、②[氏名]、③[かな(よみ)]、
④[大分類]、⑤[中分類]、⑥[小分類]、
⑦[画像 FILE(画像ファイル名)]
の順に「選択可能な項目」を選択し、
[追加->]をタップして
インポートする項目欄に移動します。



6. 1行目のデータを無視するに☑を入れます。
(CSV ファイルの1行目に項目名があるため)

また、既にインポートデータが存在している
場合、上書きするかを設定をします。

確認後、[インポート開始]をクリックします。



7. インポートを開始します。
処理状態が表示されます。
終了後、[閉じる]をクリックします。

ユーザー情報 登録中 (11/10) [11/10]							
インポート		部署情報		全削除		追加	編集
No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎	いとう たろう		営業部	営業一課	
2	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ		営業部	営業一課	
3	162	山本 雅子	やまもと まさこ		営業部	営業二課	
4	163	小林 正雄	こばやし まさお		開発部	ハード開発課	
5	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ		開発部	ソフト開発課	
6	262	鈴木 愛	すずき あい		総務部	総務課	
7	263	川口 遥	かわぐち はるか		総務部	経理課	
8	301	西本 賢一	にしもと けんいち		製造部	製造課	1係
9	302	高橋 直樹	たかはし なおき		製造部	製造課	2係
10	303	マイク スミス	まいく すみす		製造部	品質管理課	検査係
11	999	訪問者	ほうもんしゃ		---		

- 登録者データが追加されます。
- 登録リストを編集する場合、対象者欄を選択(青色)して、右クリック、または、上側のボタンをクリックします。ボタン/ボックスの動作は、次の通りです。
 - ・[追加]：リストを追加します。
 - ・[編集]：選択者のリストを編集します。
 - ・[削除]：選択者のリストを削除します。
 - ・[全削除]：全リストを削除します。

ユーザー情報 (17/3)

No.

表示順序

ID

氏名

かな

内線番号

IPアドレス

メールアドレス

カードID

部署情報

大分類

中分類

小分類

部署を設定しない場合「---」を選択する

Web カメラで撮影して登録

画像 カメラ

アルコール検知器ID

OK キャンセル

- [追加]または[編集]を選択、または対象者の行をダブルクリックした場合、左図の画面が表示されます。
 - ・[ID (ID 番号)]・[氏名]を入力します。
 - ・[画像]は、写真ファイルを変更します。
 - ・[カメラ]は、Web カメラに映した画像を、画像として登録します。
 - ・必要に応じて、[かな]/[部署情報]を入力します。
 - ・[表示順序]は、検索時に上から表示される順番を設定することができます。

設定後、[OK]をクリックします。

【メモ】「アルコール検知器 ID」は、本体のシリアル番号(6ケタ)を指定して使用する場合のみ登録します。

確認

全項目(10件)を削除します。よろしいですか？

OK キャンセル

確認

履歴情報を削除します。よろしいですか？

OK キャンセル

- [削除]または[全削除]を選択すると、確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、ユーザー情報が削除されます。次に履歴情報削除の確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、履歴データが削除されます。

ユーザー情報 登録中 (11/10) [11/10]							
インポート		部署情報		全削除		追加	編集
No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎	いとう たろう		営業部	営業一課	
2	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ		営業部	営業一課	
3	162	山本 雅子	やまもと まさこ		営業部	営業二課	
4	163	小林 正雄	こばやし まさお		開発部	ハード開発課	
5	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ		開発部	ソフト開発課	
6	262	鈴木 愛	すずき あい		総務部	総務課	

- 登録を終える場合、画面右上の[閉じる]をクリックします。画面を閉じます。

メニュー (17/6)

システム設定	ネットワーク設定	アルコール検知設定	
ユーザー情報	状態リスト	エクスポート	ログ表示
	検査確認	車両管理	システム終了 (全体終了)
検査に戻る			

- 管理者メニュー画面に戻ります。

管理者メニューを終了する場合は、[検査に戻る]をクリックします。ソフトウェアを終了する場合は、[システム終了]をクリックします。

5-2-4. インポートせずに測定者を登録する

インポート操作をしない方法で測定者を登録する方法です。1名ずつ登録します。



1. メニュー画面を表示後、
[ユーザー情報]をクリックします。

ユーザー情報 登録件数: 111件 (11/1)							
インポート	部署情報	全削除	追加	編集	削除	閉じる	
No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	A00152	伊藤 太郎	いとう たろう		営業部	営業一課	
2	A00161	佐藤 大輔	さとう だいすけ		営業部	営業一課	
3	A00162	山本 雅子	やまもと まさこ		営業部	営業二課	
4	A00163	小林 正雄	こばやし まさお		開発部	ハード開発課	
5	A00261	中村 裕子	なかむら ゆうこ		開発部	ソフト開発課	
6	A00262	鈴木 愛	すずき あい		総務部	総務課	
7	A00263	川口 遥	かわぐち はるか		総務部	経理課	
8	B00301	西本 賢一	にしもと けんいち		製造部	製造課	1係
9	B00302	高橋 直樹	たかはし なおき		製造部	製造課	2係
10	B00303	マイク スミス	まいく すみず		品質管理課	検査係	
11	Z00999	訪問者	ほうもんしゃ				

2. [追加]をタップします。
または、画面内を右クリックして、画面を表示させて、[追加]をクリックします。

ユーザー情報 [137]

No. 12

表示順序 順序 10

ID 131

氏名 西川 誠

かな にしかわ まこと

内線番号

IPアドレス

メールアドレス

アルコール検知機ID

カードID

部署情報

大分類 製造部

中分類 製造課

小分類 ---

部署を設定しない場合「---」を選択

OK キャンセル

3. ユーザー情報の登録画面が表示されます。
 - ・[ID(ID番号)]・[氏名]を入力します。
 - ・[画像]は、写真ファイルを用意している場合、保存場所から選択します。
 - ・[カメラ]は、パソコンのウェブカメラに映した画像を、画像として登録します。
 - ・[部署情報]を選択します。設定しない(リストにない)場合、「---」を選択します。
 入力後、[OK]をクリックします。

5-3. 管理者メニュー画面の設定

管理者メニュー画面を開き、運用する前に設定を行います。

5-3-1. システム設定

管理者パスワードの変更、測定データ、及びログの保存期間を設定できます。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[システム設定]をクリックします。
システム設定画面が開きます。



2. 管理者パスワードの変更、車両管理の有無、
保存期間、表示時間、Web カメラの選択、
モニタータイマー等を設定します。
設定内容は、【メモ】を参照してください。

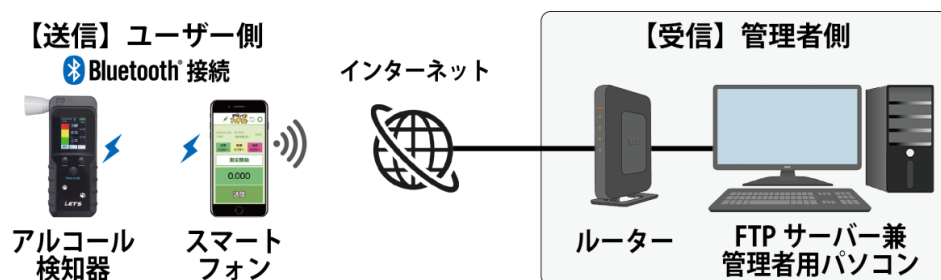
【メモ】設定内容は次の通りです。

- ・ トップ画面ユーザー検索：☑を入れると、トップ画面に測定者を選択するテンキー画面が表示されます。
- ・ 車両管理を行う：☑を入れると、車両管理機能を有効にします。
- ・ パスワード：管理者パスワードが変更できます。出荷時は[123456]です。変更する場合、必ずメモをしてください。
- ・ ログインにカード認証を利用する：本製品では使用しません。
- ・ ログ保存期間：本ソフトウェアのログ(イベント)情報の保存期間(日)を設定します。
- ・ データ表示期間：測定データが保存されている期間(日)を設定します。1年以上の期間を設定してください。
- ・ 設定表示期間：メニュー画面内で操作しない時間(秒)が経過するとトップ画面に戻るまで時間(秒)を設定します。
- ・ カメラ選択：撮影する Web カメラを選択します。内と外カメラがあるパソコンの場合に、選択が必要です。
- ・ 画像サイズ：表示画面サイズ(1280*720、720*480、680*480)を選択します。
- ・ モニタータイマー：☑を入れると、トップ画面で何も操作しないと画面を消灯する時間(秒)を設定します。
消灯後クリック操作をすると、トップ画面が表示されます。

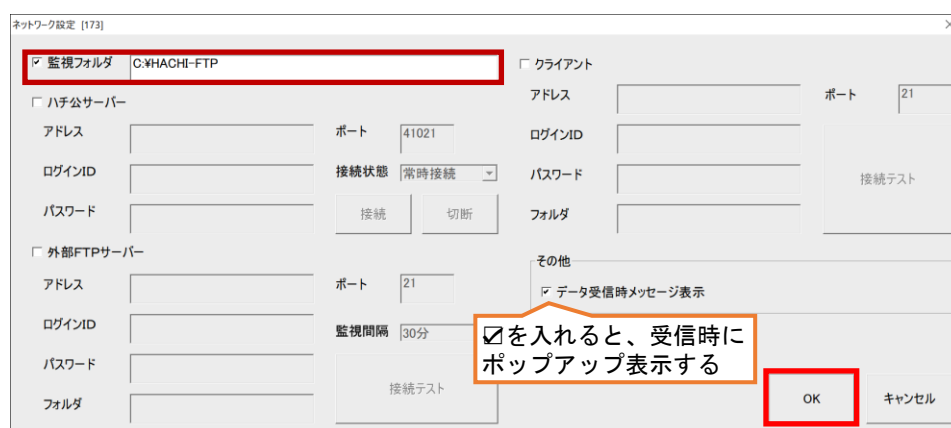
5-3-2. ネットワーク設定

データを受信する設定を行います。

■ケース1 本製品で利用するPCでFTPサーバーを運用する場合



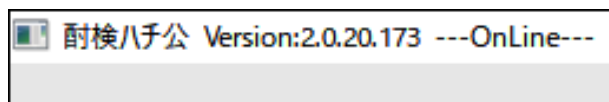
1. 管理者メニュー画面を開き、
[ネットワーク設定]をクリックします。
ネットワーク設定画面が開きます。



2. 監視フォルダに☑を入れ、FTPサーバーがデータを保存するフォルダーを設定します。
3. [OK]をクリックします。

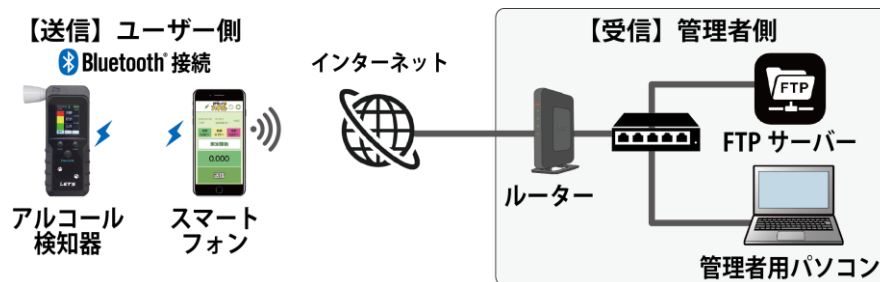
※別途、PCの設定でFTPサービスを有効にします。

※【ご注意】「監視フォルダ」に設定したフォルダ内の検査結果ファイルは、本ソフトウェアが情報を取得すると、消去されます。



4. [システム終了]をクリックして、本ソフトウェアを一旦終了します。
5. 本ソフトウェアを再起動します。
画面左上側のソフトウェアのタイトル部に、[---OnLine---]と表示されれば、接続は成功です。

■ケース2 本製品のPCと同一ネットワーク内のFTPサーバーを配置する場合



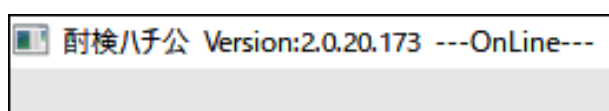
1. 管理者メニュー画面を開き、
[ネットワーク設定]をクリックします。
ネットワーク設定画面が開きます。



2. 監視フォルダに☑を入れ、FTPサーバーがデータを保存する共有フォルダーを設定します。
3. [OK]をクリックします。

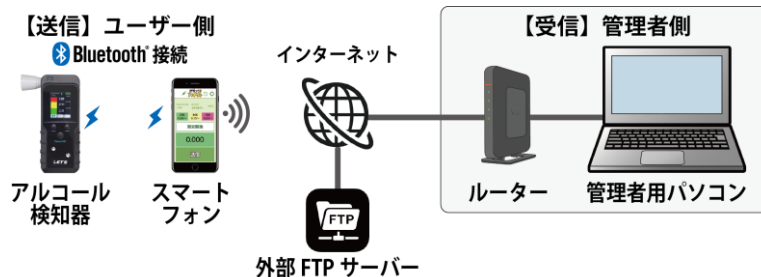
※別途、FTPサーバーPCで、データ保存フォルダーを共有化する必要があります。

※【ご注意】「監視フォルダ」に設定したフォルダー内の検査結果ファイルは、本ソフトウェアが情報を取得すると、消去されます。



4. [システム終了]をクリックして、本ソフトウェアを一旦終了します。
5. 本ソフトウェアを再起動します。
画面左上側のソフトウェアのタイトル部に、[---OnLine---]と表示されれば、接続は成功です。

■ケース3 外部FTPサーバーを利用する場合



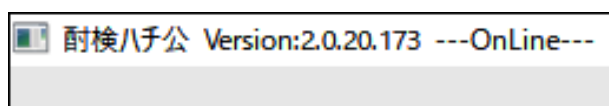
1. 管理者メニュー画面を開き、
[ネットワーク設定]をクリックします。
ネットワーク設定画面が開きます。



2. 外部 FTP サーバーに☑を入れ、外部 FTP サーバーにアクセスするための
アドレス、ポート、ログイン ID、パスワード、フォルダを入力します。
3. 監視フォルダに☑を入れ、「C:\¥HACHI-FTP」と入力します。
4. [OK]をクリックします。

※【ご注意】外部 FTP サーバー利用時は、外部 FTP サーバー内に保存される検査結果データは
消去されません。

※外部 FTP サーバーから取得した検査データは、一旦「C:\¥HACHI-FTP」フォルダーに保存され、
本ソフトウェアによって読み込まれます。読み込み後、検査データファイルは消去されます。



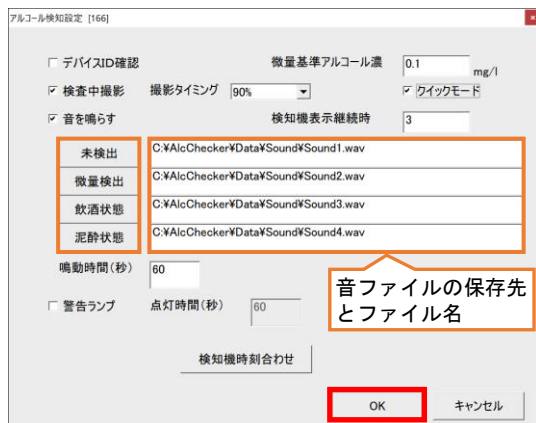
5. [システム終了]をクリックして、本ソフトウェアを一旦終了します。
6. 本ソフトウェアを再起動します。
画面左上側のソフトウェアのタイトル部に、[---OnLine---]と表示されれば、接続は成功です。

5-3-3. アルコール検知設定

アルコール測定時の動作に関する設定を行います。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[アルコール検知設定]をクリックします。
アルコール検知画面が開きます。



2. 検知中の動作に関する設定をします。
設定内容は、【メモ】を参照してください。
設定後、[OK]をクリックします。

【メモ】設定内容は次の通りです。

- ・デバイス ID 確認：☑を入れると、本体のシリアル No を識別します。
- ・微量基準アルコール濃度：警告を出す値(しきい値)を設定します。0.15(違反レベル)未満の値を設定します。
- ・検査中撮影：☑を入れると、測定中に撮影します。
- ・撮影タイミング：息を吹きつけ時に撮影するタイミングを設定します。
- ・クイックモード：☑を入れると、[スタート]をクリックせずに測定が開始できる状態になります。
- ・音を鳴らす：☑を入れると、測定終了時に音を鳴らします。
アイコン部をクリックすると、音を確認できます。音ファイルは、ファイル先を指定することで、音を変更することができます。(音ファイルは「16bit、48,000Hz、ステレオの WAV 形式」を用意してください。)
- ・表示継続時間：測定直後に、測定結果が表示されている時間(秒)です。経過後、[OK/終了]操作ができます。
- ・鳴動時間：測定終了後のアラームを鳴らし続ける時間(秒)を設定します。
- ・警告ランプ：本装置では使用しません。
- ・検知機時刻合わせ：クリックすることで、本体の時刻をパソコンの時刻に合せます。

5-3-4. ユーザー情報

測定者を登録・編集します。

測定者のデータをインポートする場合は、「5-2. 測定者の登録」を参照してください。

システム設定 ネットワーク設定 アルコール検知設定

ユーザー情報 状態リスト エクスポート ログ表示

検査確認 車両管理 システム終了 (全体終了)

検査に戻る

1. 管理者メニュー画面を開き、
[ユーザー情報]をクリックします。
ユーザー情報画面が開きます。

No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎	いとう たろう		営業部	営業一課	
2	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ		営業部	営業一課	
3	162	山本 雅子	やまもと まさこ		営業部	営業二課	
4	163	小林 正雄	こばやし まさお		開発部	ハード開発課	
5	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ		開発部	ソフト開発課	
6	262	鈴木 愛	すずき あい		総務部	総務課	
7	263	川口 遥	かわぐち はるか		総務部	総務課	
8	301	西本 賢一	にしもと けんいち		製造部	製造課	1係
9	302	高橋 直樹	たかはし なおき		製造部	製造課	2係
10	303	マイク スミス	まいく すみす		製造部	品質管理課	検査係
11	999	訪問者	ほうもんしゃ	---			

2. 測定者の登録画面が表示されます。
 - ・[インポート]：用意した CSV 形式のファイルから、測定者をまとめて登録します。
(詳細は、5-2-1 項を参照)
 - ・[部署情報]：本製品では使用しません。
 - ・[全削除]：全ての登録情報を削除します。
 - ・[閉じる]：ユーザー情報画面を終了します。

No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎	いとう たろう		営業部	営業一課	
2	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ		営業部	営業一課	
3	162	山本 雅子	やまもと まさこ		営業部	営業二課	
4	163	小林 正雄	こばやし まさお		開発部	ハード開発課	
5	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ		開発部	ソフト開発課	
6	262	鈴木 愛	すずき あい		総務部	総務課	
7	263	川口 遥	かわぐち はるか		総務部	総務課	
8	301	西本 賢一	にしもと けんいち		製造部	製造課	1係
9	302	高橋 直樹	たかはし なおき		製造部	製造課	2係
10	303	マイク スミス	まいく すみす		製造部	品質管理課	検査係
11	999	訪問者	ほうもんしゃ	---			

3. 登録リストを編集する場合、
対象者欄を選択(青色)して、右クリック、
または、上側のボタンをクリックします。
ボタン/ボックスの動作は、次の通りです。
 - ・[追加]：リストを追加します。
 - ・[編集]：選択者のリストを編集します。
 - ・[削除]：選択者のリストを削除します。
 - ・[全削除]：全リストを削除します。

ユーザー情報 [173]

No. 8

表示順序 順序1

ID 301

氏名 西本 賢一

かな にしもと けんいち

内線番号

IPアドレス

メールアドレス

カードID

部署情報

大分類 製造部

中分類 製造課

小分類 1係

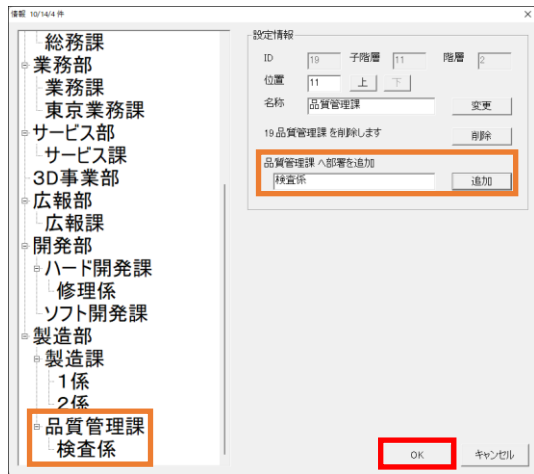
Webカメラで撮影して登録

画像 カメラ

部署を設定しない場合「---」を選択する

OK キャンセル

4. [追加]または[編集]を選択、または
対象者の行をダブルクリックした場合、
左図の画面が表示されます。
 - ・[ID (ID 番号)]・[氏名]を入力します。
 - ・[画像]は、写真ファイルを変更します。
 - ・[カメラ]は、Web カメラに映した画像を、
画像として登録します。
 - ・必要に応じて、[かな]/[部署情報]を入力します。
 - ・[表示順序]は、検索時に上から表示される
順番を設定することができます。
 - ・部署情報が選択できない(無い)場合、手順
5にて編集後、設定し直してください。設定後、[OK]をクリックします。



5. 部署情報を編集する場合、[部署情報]をタップすると、部署情報画面が表示されます。部署名の追加・変更・削除し、[OK]をタップします。

設定例として、

[製造部]-[品質管理課]に[検査係]を追加する場合

- 1) 画面内の[生産部]-[品質管理課]をタップします。
- 2) 設定情報欄に、追加する部署名を入力します。
- 3) [追加]をタップします。部署名が反映されます。
- 4) [OK]をタップします。



[はい] : ユーザー情報と対象ユーザーの履歴情報を削除

[いいえ] : ユーザー情報のみを削除(履歴は残す)

[キャンセル] : 削除しない

6. [削除]または[全削除]を選択すると、確認画面が表示されます。

[OK]をクリックすると、ユーザー情報が削除されます。

次に履歴情報削除の確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、履歴データが削除されます。

5-3-5. 車両の登録

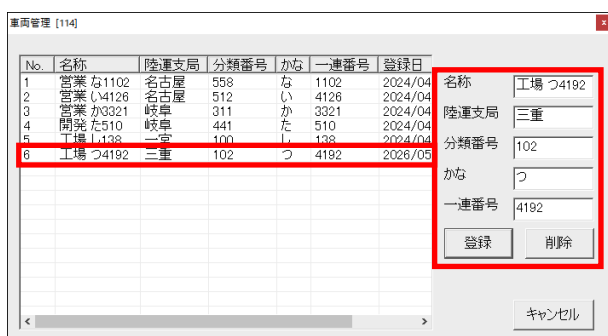
車両管理を行う場合、車両情報を登録します。

車両管理を有効にする場合、「5-3-1. システム設定」の「車両管理を行う」に☑を入れてください。

【メモ】測定者の車両情報の入力は、管理者が「6-3. アルコール測定データを確認する」の操作で測定データから編集画面を表示して車両情報を追加してください。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[車両管理]をクリックします。
車両管理画面が開きます。



2. 右側の欄の、[名称]、[陸運支局]、[分類番号]、
[かな]、[一連番号]を入力して、
[登録]をクリックします。
3. 車両情報が登録されます。
手順2の操作を繰り返して、
他の車両情報も登録します。

【メモ】設定内容は次の通りです。

名称：測定時に表示する名称を入力します。(例: な 1102)

陸運支局：ナンバープレートの陸運支局名を入力します。

分類番号：ナンバープレートの分類番号(3桁)を入力します。

かな：ナンバープレートの仮名を入力します。

一連番号：ナンバープレートの一連番号(4桁)を入力します。

[登録]：入力内容を登録します。

[削除]：選択されている車両情報を削除します。

[キャンセル]：車両管理画面を閉じます。

【ナンバープレートについて】



6. サーバーの運用

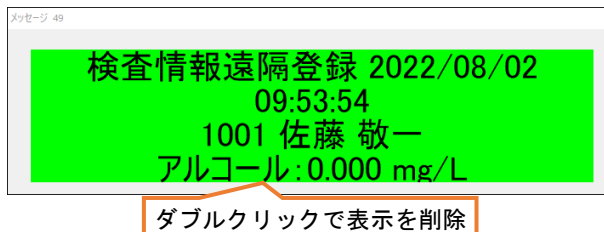
アプリから送信されたデータの確認・管理をします。

【ご注意】ユーザーからの測定データを常に受信できるように、ソフトウェアを常に起動状態にしておいてください。

【重要】安全運転管理者は、運転者の酒気帯びの有無を確認・記録し、1年間の記録の保管が必要です。さらに2023年12月1日から運転者の酒気帯びの有無を、目視およびアルコール検知器を用いて確認・記録し、1年間保存することが義務化されます。

6-1. アルコール測定データを受信する

アプリからアルコール測定データを受信すると、画面上にメッセージ表示されます。



1. FTP サーバーパソコンを起動後、デスクトップ上の「耐検ハチ公」のショートカットアイコンをクリックします。
2. ソフトウェアを起動します。
3. アプリからアルコール測定データを受信すると、画面上にメッセージ表示されます。60秒間表示されます。表示中に次のデータを受信すると、そのデータのメッセージが表示されます。

6-2. 測定結果について

呼気中のアルコール濃度(BrAC)の測定結果は、次の通りです。

「mg/L」とは、「ミリグラムパーリットル」と読みます。

「0.1mg/L」の場合、呼気1リットル中に、0.1mg(0.0001g)のアルコール濃度が含まれています。

アルコール量 (mg/L)	背景色	測定結果
0.000	緑色	未検出です。(0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。)
0.001~0.099※	緑色	警告基準値以下ですが微量のアルコールが検出されました。
0.100※~0.149	黄色	違反基準値以下ですが微量のアルコールが検出されました。
0.150~	赤色	違反レベルのアルコールが検出されました。
0.250~	赤色	泥酔状態のアルコールが検出されました。

※微量基準アルコール濃度が「0.1mg/L」の場合です。

※微量基準アルコール濃度は変更できます。詳細は「5-3-3. アルコール検知設定」を参照

6-3. アルコール測定データを確認する

状態リスト画面から、ユーザーの測定履歴を確認することができます。

システム設定 ネットワーク設定 アルコール検知設定
ユーザー情報 状態リスト エクスポート ログ表示
検査確認 車両管理 システム終了(全体終了)
検査に戻る

2024/04/02 検索 2024/04/02 登録:11 検済:10 未検:1 詳細表示 閉じる

No.	ID	氏名	部署	計測時刻	計測回数	計測値
1	152	伊藤 太郎	営業部	2024/04/02 10:00:00	1	0.000
2	161	佐藤 大輔	営業部	2024/04/02 11:00:59	2	0.000
3	162	山本 賢子	営業部	2024/04/02 10:05:13	3	0.000
4	163	小林 正樹	営業部	2024/04/02 11:01:36	4	0.000
5	261	中村 裕子	営業部	2024/04/02 11:04:06	5	0.000
6	262	鈴木 健	営業部	2024/04/02 13:07:18	6	0.000
7	263	川口 雄	営業部	2024/04/02 13:07:40	7	0.000

最新の測定値
最新の測定時刻
本日の計測回数
注：設定基準未満を計測
警：設定基準以上を計測

検索項目 ID 氏名 部署 絞り込み
1 2 3
4 5 6
7 8 9
← 0 CLR

検索項目 ID 氏名 部署 絞り込み
い
あ か さ
← わ CLR

「あ」を2回連続クリックすると「い」を表示する

検索項目 ID 氏名 部署 絞り込み
部署情報
営業部
営業一課
営業二課
開発部
ハード開発課
ソフト開発課
開発推進課

2024/04/02 10:00:00 0.000 計測 1:営業部1102 西本

画面に表示されている背景色
青色：選択中(未検出時のみ)
白色：未検出、未測定
黄色：違反レベル未満の検出
赤色：違反レベル、泥酔状態

日付 2024/04/02 18:17:17
種類 * アルコール
アルコール 0
画像 C:\AlcChecker\Snap\20240402-181707
車両 1:営業部1102
確認者 西本 OK キャンセル

車両管理を有効で、かつ車両が登録されている場合、車両データを追加できます

1. 管理者メニュー画面を開き、
[状態リスト]をクリックします。
状態リスト情報画面が開きます。
2. 日付を選択すると、選択した日の一覧が表示されます。([▼]:カレンダーを表示)
3. 測定者を選択し、ダブルクリックします。

【メモ】1000件を超えるリストの場合、
[前ページ]/[次ページ]をクリックして
リストを切り替えてください。

[検索]をクリックすると、テンキー画面が表示され、ID/氏名/部署で検索できます。

- ・ID番号から検索する場合、[ID]を選択して、テンキーで番号を入力します。
- ・氏名から検索する場合、よみがなの登録が必要です。(詳細は、4-3項を参照)
- ・部署から検索する場合、部署情報の登録が必要です。(詳細は、4-3項を参照)
- ・入力すると、リストが絞られます。
[×]をクリックすると、テンキーは消えます。

4. カレンダーから、測定日を選択します。
選択日の測定履歴が表示されます。

設定を終了し、画面を閉じる場合は、
[閉じる]をクリックします。

5. 測定データ部をダブルクリックすると、
測定データを編集できます。
編集後、[OK]をクリックします。

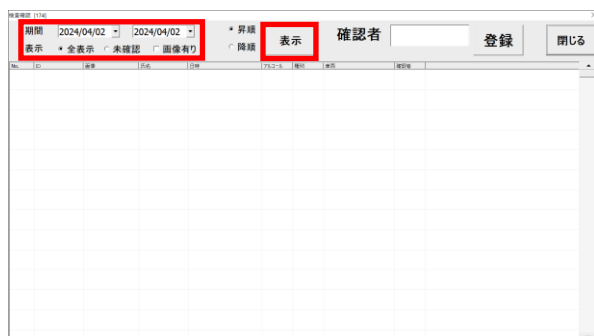
6-4. 検査確認

ユーザーが測定した結果に対して、安全運転管理者が測定結果を確認する機能です。

安全運転管理者が測定結果を確認処理することで、6-5 項で説明するエクスポートデータに反映されます。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[検査確認]をクリックします。
状態リスト情報画面が開きます。



2. 測定結果を確認する期間を選択、
表示の設定(全表示/未確認、画像表示の有無)
を選択後、[表示]をクリックします。
 - ・全表示：期間内の全ての測定結果を表示
 - ・未確認：確認していない測定結果を表示
 - ・画像有り：測定時の画像を表示



3. 選択した期間内の測定結果が一覧で表示されます。
背景が濃い黄色は、未確認の測定結果です。



4. 確認者の名前を入力します。

5. 確認する測定結果欄をクリックします。
背景が薄い黄色に切り替わります。



6. [登録]をクリックします。
選択した測定結果に、確認者欄に名前が登録
され、背景色が消えます。

【メモ】基準値を超えている場合、背景色は黄色
で表示されます。違反レベルの場合、背
景色は赤色で表示されます。

検索期間	2024/04/02	2024/04/02	14:19	17/75
表示	* 全表示	未確認	画像有り	
昇降	表示	確認者	西本	登録
閉じる				
No.	氏名	氏名	氏名	氏名
1	152	伊藤 太郎	2024/04/02 10:58:59	計測
2	161	佐藤 大輔	2024/04/02 10:59:15	計測
3	162	山本 雅子	2024/04/02 10:59:33	計測
4	302	高橋 直樹	2024/04/02 10:59:52	計測
5	161	佐藤 大輔	2024/04/02 11:00:59	計測
6	163	小林 正雄	2024/04/02 11:01:36	計測
7	261	中村 裕子	2024/04/02 11:04:06	計測
8	303	マイクスミス	2024/04/02 11:05:26	計測
9	301	西本 賢一	2024/04/02 11:07:00	計測
10	262	鈴木 健	2024/04/02 13:07:18	計測
11	263	川口 雄	2024/04/02 13:07:40	計測
12	152	伊藤 太郎	2024/04/02 13:08:23	計測
13	152	伊藤 太郎	2024/04/02 13:15:55	計測
14	161	佐藤 大輔	2024/04/02 13:15:55	計測

- 複数の測定結果を一度で確認する場合、[Shift]キーを押しながら、測定結果欄をクリックすると、複数選択ができます。その後、[登録]をクリックすると、まとめて確認者欄に名前が登録できます。

検索期間	2024/04/02	2024/04/02	14:19	17/75
表示	* 全表示	未確認	画像有り	
昇降	表示	確認者	高橋	登録
閉じる				
No.	氏名	氏名	氏名	氏名
1	152	伊藤 太郎	2024/04/02 10:58:59	計測
2	161	佐藤 大輔	2024/04/02 10:59:15	計測
3	162	山本 雅子	2024/04/02 10:59:33	計測
4	302	高橋 直樹	2024/04/02 10:59:52	計測
5	161	佐藤 大輔	2024/04/02 11:00:59	計測
6	163	小林 正雄	2024/04/02 11:01:36	計測
7	261	中村 裕子	2024/04/02 11:04:06	計測
8	303	マイクスミス	2024/04/02 11:05:26	計測
9	301	西本 賢一	2024/04/02 11:07:00	計測
10	262	鈴木 健	2024/04/02 13:07:18	計測
11	263	川口 雄	2024/04/02 13:07:40	計測
12	152	伊藤 太郎	2024/04/02 13:08:23	計測
13	152	伊藤 太郎	2024/04/02 13:15:55	計測
14	161	佐藤 大輔	2024/04/02 13:15:55	計測

- 他の確認者が確認する場合、確認者欄の名前を変更して、対象の測定結果欄をクリックしてから、[登録]をクリックします。

6-5. エクスポート

測定したデータは、期間または対象者を指定して、CSV形式のファイルで出力できます。

安全運転管理者(確認者)が6-4項で説明した検査確認を実行することで、CSV形式のファイルに確認者の情報が記録されます。

システム設定	ネットワーク設定	アルコール検知設定	
ユーザー情報	状態リスト	エクスポート	ログ表示
	検査確認	車両管理	システム終了 (全体終了)
検査に戻る			

- 管理者メニュー画面を開き、[エクスポート]をクリックします。データエクスポート画面が開きます。

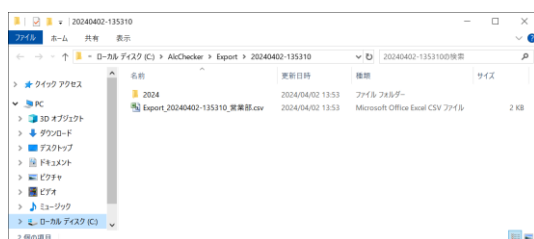
データエクスポート [171]
期間 2024/04/01 ~ 2024/04/02
出力種別 ☐ ユーザー ☐ 部署
ユーザー
画像出力 ☒ なし ☐ あり
画像パス ☒ 絶対パス ☐ 相対パス
追加情報 ☐ 部署情報 ☐ 車両情報 ☐ 確認者
エクスポート
出力フォルダを開く OK キャンセル

- データエクスポート画面が表示されます。まず、データを取り出す期間を指定します。

- 次に、出力種別(ユーザーまたは部署)を選択し、対象者(部門)を選択します。

データエクスポート [171]
期間 2024/04/02 ~ 2024/04/02
出力種別 * ユーザー ☒ 部署 ☐
ユーザー
画像出力
画像パス
追加情報
エクスポート
出力フォルダを開く OK キャンセル

データエクスポート [171]
期間 2024/04/02 ~ 2024/04/02
出力種別 ☐ ユーザー ☒ 部署
部署
画像出力
画像パス
追加情報
エクスポート
出力フォルダを開く OK キャンセル



4. 測定時に撮影した画像出力する場合、[あり]を選択します。その際、画像パス(画像ファイルの保存先)は、[絶対パス](全階層)または[相対パス](¥Export 以下)を選択します。
5. エクスポートのデータに、追加した情報(部署情報、車両情報、確認者)を選択します。
6. [エクスポート]をクリックします。
7. 確認画面が表示されます。
[OK]をクリックします。
エクスポートを開始します。
8. エクスポート終了画面が表示されたら、
[OK]をクリックします。
9. [出力フォルダを開く]をクリックすると、エクスポート先のフォルダを開くことができます。
10. エクスポートしたファイルは、
「C:\¥AlcChecker¥Export」のフォルダー内に保存されます。
[出力フォルダを開く]をクリックすると、保存された箇所を開きます。

11. CSV 形式のファイルには、DATE(測定日)、TIME(測定時刻)、UID(ID 番号)、NAME(名前)、ALCOHOL(測定値)、DEVICE(機器番号)、PICT(画像保存先)、SECTION1(大分類)、SECTION2(中分類)、SECTION3(小分類)、CARNAME(車両表示名)、CARINFO(車両情報)、CONFIRM(確認者)、及び CONFIRMDATE(確認者の確認日)が記録されます。
手順 4 で画像出力を設定した場合、[PICT]が記録されます。
手順 4 で部署情報を設定した場合、[SECTION1]、[SECTION2]、[SECTION3]が記録されます。
手順 4 で車両情報を設定した場合、[CARNAME]と [CARINFO]が記録されます。
手順 4 で確認者を設定した場合、[CONFIRM]と [CONFIRMDATE]が記録されます。
また、Web カメラ使用時は、フォルダー内に測定時の写真が保存されています。

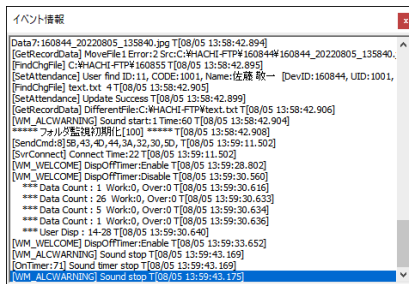
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	DATE	TIME	UID	NAME	ALCOHOL	DEVICE	PICT							
2	2024/4/2	10:58:59	152	伊藤 太郎	0.06	160844	¥2024¥04¥02¥152_20240402-105853 伊藤 太郎.jpg	営業部	営業一課				西本	2024/4/2
3	2024/4/2	10:59:15	161	佐藤 大輔	0.151	160844	¥2024¥04¥02¥161_20240402-105910 佐藤 大輔.jpg	営業部	営業一課				西本	2024/4/2
4	2024/4/2	10:59:33	162	山本 雅子	0	160844	¥2024¥04¥02¥162_20240402-105928 山本 雅子.jpg	営業部	営業二課				西本	2024/4/2
5	2024/4/2	11:00:59	161	佐藤 大輔	0	160844	¥2024¥04¥02¥161_20240402-110054 佐藤 大輔.jpg	営業部	営業一課		3 営業カ3321		西本	2024/4/2
6	2024/4/2	13:08:23	152	伊藤 太郎	0	160844	¥2024¥04¥02¥152_20240402-130808 伊藤 太郎.jpg	営業部	営業一課		2 営業ナ4126		西本	2024/4/2
7	2024/4/2	13:15:55	153	中谷 翔平	0	160844	¥2024¥04¥02¥153_20240402-131547 中谷 翔平.jpg	営業部	営業一課		1 営業ナ1102		西本	2024/4/2
8	2024/4/2	13:17:17	165	前田 将大	0	160844	¥2024¥04¥02¥165_20240402-131707 前田 将大.jpg	営業部	営業二課		3 営業カ3321		西本	2024/4/2

6-6. ログ表示

ソフトウェアのログ(イベント)情報を表示します。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[ログ表示]をクリックします。
ユーザー情報画面が開きます。



2. イベント情報(ログ)画面が表示されます。
画面を閉じる場合は、画面右上の[×]を
クリックします。

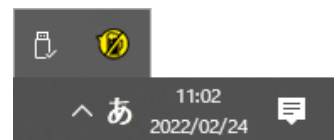
6-7. 終了する場合

ソフトウェアを終了する場合、管理者メニューから終了します。次の手順に従って終了します。

【メモ】ソフトウェアの終了後に測定されたデータは、FTP サーバー内に蓄積されます。
次回ソフトウェアの起動後に、まとめて受信します。



1. 起動画面内の[検査開始]以外の場所をダブル
クリックします。(または、画面右下側の 
アイコンをダブルクリックします。)



2. 管理者画面に入るパスワードを入力します。
「123456」と入力し、[OK]をクリックします。



3. 管理者メニュー画面が表示されます。
[システム終了]をクリックします。
ソフトウェアを終了します。



管理者メニュー画面のみを終える場合、
[検査に戻る]をクリックします。

お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、最寄りの販売店もしくは弊社までお願いいたします。

株式会社 コーポレーション

■カスタマーサービス

受付時間：9：30～18：00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-209-7860 FAX：052-201-5050

URL：<https://lets-co.jp>

■本社

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-201-6230 FAX：052-201-5050

■東京営業所

〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目19-3 銀座竹葉亭ビル6F

TEL：03-3546-0889 FAX：03-3546-0941

■大阪営業所

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-2-9 新大阪ハイロードビル5F

TEL：06-6151-5749

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。